

プログラムの途中から動作させたい

プログラム再開機能をユーザパラメータで2つのタイプから任意で選択します。

再開機能の選択

ユーザパラメータ/スイッチ1/18 プログラム再開機能で選択します。

0:タイプ1

1:タイプ2

設定の変更は0or1の数値で選択します。

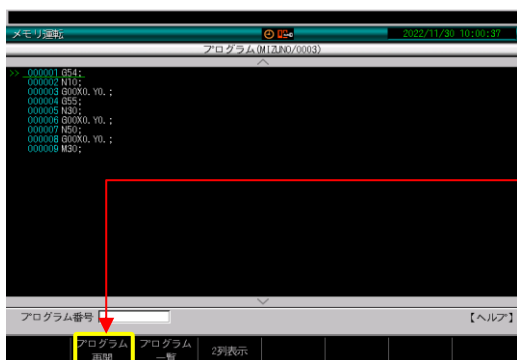
プログラム再開機能(タイプ1)

再開位置の指定は2通りの方法があります。

1. F1キー(プログラム再開)を押し再開するシーケンス番号を入力しEOBキーを押します

2. カーソルキーで実行ポインタを再開位置まで移動します

どちらの場合も再開位置まで実行した状態から始まります。



開始するシーケンス番号を入力し、EOBキーを押します

※タイプ1, 2ともプログラムの実行は通常の起動と同じく起動スイッチで行います。

プログラム再開機能(タイプ2)

直前まで実行した状態から再開するリスタートと、再開位置直前までを読み飛ばした状態で再開するシーケンスサーチの2通りの再開方法を選択可能です。

1. 読み飛ばす場合

1. F0キー(シーケンスサーチ)を押しシーケンス番号を入力します。

2. シーケンスサーチもプログラム再開も選択せず、カーソルキーで実行ポインタを再開位置まで移動します。

2. 読み飛ばさない場合の再開方法(リスタート)

F1キー(プログラム再開)を押しシーケンス番号を入力してEOBキーを押します。



シーケンスサーチ
再開ブロックより前は読み飛ばします。

リスタート
読み飛ばしなしで再開